

女川ボランティア報告(6)

2012.3.23

* 報告者: 伊藤 健一 <チームしらかし華の会、平塚高等職業技術校OB, TUWV OB >

* 活動経過概要

No.	期間	内容	同行者	備考
1	4月11日(月) ~16日(土)	個人宅泥出し・瓦礫撤去、 ポリ袋・食器の洗浄・片付け	単独	4/24報告
2	5月 1日(日) ~ 5日(木)	十和田)川田農場で野菜収穫・梱包 女川友人経由避難所に配送	千代ちゃん	
3	5月14日(土) ~21日(日)	津波桜救出作戦	千代ちゃん 日本花の会の樹木医	5/24報告
4	9月15日(木) ~18日(日)	十和田)川田農場で野菜収穫・梱包 女川仮設住宅に宅配	石野さん (TUWV OB 同期)	10/29報告
5	11月16日(水) ~20日(日)	木工ボランティア、鳴き砂海岸清掃 アジサイ苗の植栽についての相談	千代ちゃん	12/8報告
6	2012年 3月1日 (木)~3日(土)	女川高校グラウンドの仮設商店街の 仮設店舗向け什器の運搬・設置	丸山さん (平塚在住、 平塚高等職業技術校同期)	3/10報告
7	3月16日(金) ~19日(月)	桜守りの会の植栽応援、納入什器の 引き出し調整、アジサイ植栽の相談	湯上さん (横浜在住) 日本花の会の樹木医	今回

* 報告内容

1. 女川現況

2. 仮設商店街にて (1)引き出し調整、(2)藤中塾堂

3. 桜守りの会 (1)“大漁桜”植栽、(2)アジサイ植栽の相談: 提案事項3件

4. その他 (1)女川、(2)鮎川 ほか

1. 女川現況 (1)福祉センターからのパノラマ推移

4月11日撮影(2011年)



5月19日撮影



9月17日撮影



9月17日撮影(再掲)



11月18日撮影



3月18日撮影(2012年)



この日は、復興祭のため、行き交う車が非常に多かった。

(2)復興祭(3月18日)



2011.11.18撮影

コンテナハウスの集会所テントに出店が一杯



秋田湯沢市から、稲庭うどん
とホテル板前さんのお寿司
・・・40分並んだが、目の前で
売り切れ。隣に並んでいた
石巻のおじさんもがっかり。

高白浜仮設住宅で作った草履を
湯上さんがおみやげに買った。

栃木県芳賀町から特産焼肉丼
・・・こちらは何とかゲット

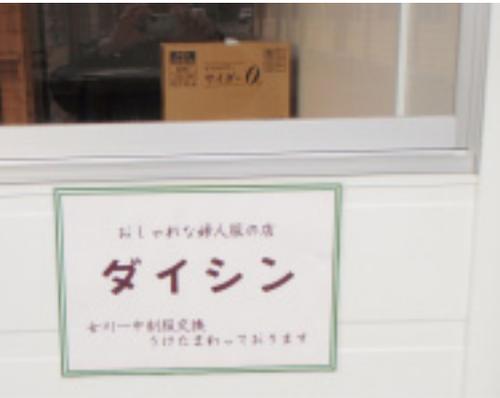


ダイシンさんも出店・・・丸山さんのキーホルダーも
展示即売、7個も売れたとのこと！！！！



運動場では各種催物

2. 仮設商店街にて (1)引き出し調整(3月18日午後)



この引き出しの片側が特にきつかったが
結局4杯とも削り、ロウを塗って仕上げた。

窓際にお店名がパウチにて 大工さんによる内装工事中。



大工さんの作業台があった
ので、助かった。



結構な削りかす

約1.5時間後、掃除して作業終了

(2) 藤中塾堂



藤中事務所：仮設商店街の端の方にある



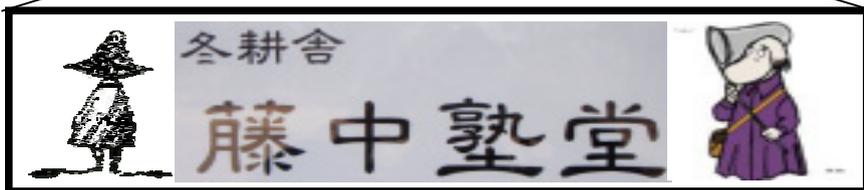
“19日再始動”、白板・机・椅子がもう用意されている。
高中生徒5人が決まっているとのこと



塾と桜守りの
会事務所兼用



塾看板を依頼されていたので、製材しておいた
ミズキ板を仕上げ、見てもらった。一応、気に入
ってくれたようなので、今後製作に取り掛かる。
樹皮の下を虫が食べていて、それをほじくったら、
いい模様が出たので、チャームポイントとする



こんな看板を考えてます

3. 桜守りの会 (1) “大漁桜” 植栽



日本花の会からの苗。
土盛り保管していた



朝、テント設営。日本花の会の
田中・田崎氏(右二人)到着



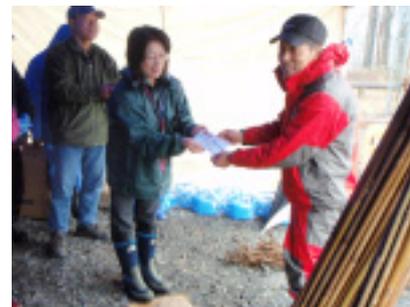
花とみどりの復興支援センター
助成金事業なので、購入品を
しっかり確認



準備万端。雨が降り出
した。



午後1時、藤中事務局長
挨拶



松山社協が12万円を寄付。女川
復興支援センター武石さんより。



田崎さんが鉢植え方法を
説明



作業開始。皆さん、楽しそう



造園業)篠原さんが最後の仕上げ・・・竹囲いもして完成



(2) アジサイ植栽の相談

チームしらかし華の会への提案(1): アジサイの植栽時期

女川でのアジサイ植栽につき、桜守りの会)藤中氏および日本花の会)田中・田崎氏と相談。下記理由により、14・15日予定を4月27日(金) < 26日(木)大和出発 > に変更いたしたく、ご検討をお願いします。

* 変更理由:

- ・27日11時から“女川日本花の会”(支部組織)の発足総会を開催する。日本花の会の方々も参加。総会開催は支部結成の条件とのこと。
- ・総会・食事(弁当)の後、一緒にアジサイの植栽を行う。
- ・4月末の方が、女川の桜も咲いているだろうし、今回植栽した大漁桜の様子や、津波桜“さくらたん”が芽吹くかどうかも確認できる。

15、16日のままでは、我々と藤中氏だけで植栽することになるかもしれないことを考えると、26・27日に変更する方がベターだと思いました。参加者の都合が付くなら、15泊民宿をキャンセルし、26日泊(できれば27日泊も)の宿を探すこととなりますが、ゴールデンウィーク前ですので、なんとかかなると思ってます。

チームしらかし華の会への提案(2): 女川日本花の会への加入

支部結成にあたり、会員を募集しています。個人会員(会費2000円)のほかに団体会員としての加入も可能なようで、会費5000円のようなです。アジサイに水遣りをしてもらったり、来年の桜・アジサイの植栽を考えると、団体加入の上、交流を深めるのがよろしいかと思えます。

チームしらかし華の会への提案(2): 大和でも大漁桜とアジサイを

大和市イベント観光協会から、プロムナードガーデニングプロジェクトへの参加依頼があり(市民活動センター経由)、21日に事務局(星野さん)のご案内にて現場を見てきました。



大和駅東側のプロムナード



プレートや、花の苗・土等を用意してくれる
参加料: 5000円



今回の対象: 広さは幅約3m・奥行き約2m

大漁桜(日本花の会が2本、用立ててくれる)とアジサイを植えて、“被災地を忘れない”、“女川と同じ桜とアジサイ”、“チームしらかし華の会の活動”等を看板にてアピールするのはいかがでしょうか？



4. その他

高政 万石浦本店

(1) 女川

- * 復興支援センターが4月に移転予定。運動場一帯に復興住宅を建設するため。
- * 清水地区は瓦礫の山で埋まった。これがなくなると復興計画も進まない。
- * 女川復興協議会(?)は、“水産と花いっぱい町女川”で売り出す構想とか。
- * 受注してた高政の笹かま・あげかま1500円セットを11個購入 / 配布。
マリンパルの冷凍生ほや・蒸しほやは売り切れ。ほやしおからのみ。
- * 北上川の鉄橋を電車が通っていた。前日17日石巻線が渡波まで復旧とのこと。



(2) 鮎川(旧牡鹿町、現石巻市): 復興格差



- ### (3) 帰り道、白石一国見間の東北道で雪が降り、道路が白くなりかける中、必死で車を走らせた。弘中さんの言う通り、スタッドレスタイヤにしておけばよかった。峠近くで、雪雲の先に青空が見えてきたときは、嬉しかった。帰ってから、走行距離 / 消費ガソリン量にて燃費計算: 10.78km/リットル。